

羽ばたけ鶴巣小



学校だより No.12
平成 28 年 1 月 28 日
大和町立鶴巣小学校
TEL022-343-2251

「寒仕込み」

緩むことなく、気温の低い日が続いております。雪もたっぷりと降りました。こうも寒い日が続くと、心の底から春が待ち遠しくなります。しかし、酒造りには大変良い状況だと聞きました。もう少し気温が低いともっとよいとか。

味噌や日本酒の寒仕込み、そばの寒ざらし等が巷でニュースになっています。この時期、キャベツや白菜、ホウレンソウなどの野菜は、雪の下でも凍らないように、でんぷんを増やし甘くなるのだそうです。道理で冬の野菜はおいしいわけです。

農家の人たちは、冬に寒さが和らぐと「寒さがだらけた。」という言い方をします。冬は冬らしい寒さが続かないと、いろいろなものが悪い状態になるのだという言い分です。自然との共存の中での「必要な寒さ」というものに、思いを巡らしています。

東北の長い冬の後にはやってくる春を迎えるうれしさは、南国の人には味わえないものでしょう。間もなく立春、光の中には確かに春の訪れが見えます。鶴巣っ子たちも、厳しい寒さに耐えながら学年のまとめに励み、来る進学や進級に備えています。

校長 富士原 かよ子

2月の行事予定

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-------------------------|-------------------------------|----------------------------|--|-----------------------------|----|
| 31 | 2/1 お話・生活朝会 代表委員会 | 2 ステップタイム 元気アップタイム | 3 お話の会(上) 新入学児童保護者説明会 | 4 ステップタイム | 5 ALT | 6 |
| 7 | 8 音読集会 | 9 ステップタイム 元気アップタイム | 10 | 11 建国記念の日 | 12 | 13 |
| 14 | 15 音読集会 | 16 ステップタイム 元気アップタイム ALT | 17 ALT | 18 貯金日 ステップタイム 学校関係者評価 ※P 本部役員会 | 19 学習参観 学級懇談会 ※後日案内配付 | 20 |
| 21 | 22 音楽集会 | 23 ステップタイム たてわり活動 | 24 お話の会(下) スクールカウンセラー来校 | 25 ALT 委員会 | 26 6年生を送る会準備 6年奉仕作業 | 27 |
| 28 | 29 お話・生活朝会 清掃週間 | 3/1 ステップタイム 元気アップタイム | 2 6年生を送る会 | 3 ステップタイム | 4 | 5 |

※今年度最後の校納金振替は2月5日(金)です。残高のご確認をお願いします。

大和町まほろばの風景「セツ森」展

2月7日～21日(16日休館)にまほろばホール1階、2階におきまして、4年生が「木」をテーマに出品した作品が町内小中学校の作品と一緒に展示されます。優秀賞に大友洸太さん、奨励賞に石垣麻衣さんの作品が選ばれています。是非一度ご覧ください。

若草まつり

1月22日(金)に「若草まつり」が行われました。たてわり班ごとにゲームや体験コーナーなどのお店を開き、前後半に分かれて、全校児童が楽しみました。企画委員会や縦割りの話し合いでリーダーとなった高学年児童を中心に準備が進められました。今年は、閉会式で各コーナーのトップ・チームが紹介されるなど、若草まつり全体が趣向を凝らしたものとなりました。



企画委員の皆さんご苦労様でした。



上学年がお世話しながら楽しみました。



各コーナーのトップチームが紹介されました。

交通安全：横断旗の設置



昨年の大雨被害で、鳥屋方面の児童の通学経路が変更になっていますが、鶴巣防犯パトロール隊のご厚意により、塩釜・吉岡線から黒川神社に行く交差点に横断旗入れ(黄色い旗)を設置することができました。

この場所は、以前から交通量が多く、特に大雨被害以降に歩道に乗り上げる車両事故があるなど、児童の通学について不安が残る場所でした。地区の保護者の方が、子供たちに横断旗を持たせるなどの対応をしてくださっていましたが、今回、横断旗入れを設置することで運転者への注意喚起にもなればと願っています。

表彰：総合的な学習の時間での取組

このたび、「宮城県生物多様性地域戦略」に基づき、生物多様性の保全や持続可能な利用に関して功績がある取組をしているということで、宮城県知事より「優秀賞」をいただくことになりました。主に、4年生の総合的な学習の時間に取り組んでいる川の活動が評価されており、2月3日に県庁で行われる表彰式には、高野先生と4年生を代表して齋藤美優さんと泉田香晴さんが参加します。



名札：来年度からの使用について

本校では、今まで全児童が名札を付けることとしてきました。ただ、近頃では、名札を付けている児童が犯罪に巻き込まれる(不審者が名札を見て「○○ちゃん!」と声かけをすることがあるようです。)という理由で名札を付けない学校が増えています。他にも、学校内だけで付ける、1年生の1学期間だけ付けるなど、様々な対応があるようです。そこで、本校では、来年度から名札を付けることをやめることにしました。ただし、1年生の1学期間は、友達や上級生、先生方に名前を覚えてもらうためにも、学校にいる間は新入生用の名札を付けることにします。

名札を付けるメリットとして、名前、住所、電話番号、血液型が記入されており、万が一の事故の際に素早い対応ができるという点が挙げられます。そこで来年度からは、今持っている名札の学年を消して、ランドセルのポケット部分に入れておくようお願いします。

なお、名札会計として積み立てられている65,372円と現在残っている名札(89個)が売れた時の代金は、教室用のプロジェクターと関連機材を購入し、児童の教育活動に活用していくことにいたしました。この件については1月に行われたPTA本部役員会で報告し、ご理解をいただいております。